

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	感染予防対策の為、外出支援や近隣の方や家族様を招いての行事を行っていないので、馴染みの人や場所との関係が薄れがちである。	感染予防の観点から、馴染みの人や場所での交流はできないが、関係が途切れないよう対策を講じる。	折を見て家族様や知人と電話にて会話を楽しむ時間が持てるよう支援を行う。又、受診の際、馴染みの場所をドライブする。	6ヶ月
2	35	津波を想定した避難場所は、私有地であるため、事業所側からも協力を得られるように事前に関係を構築する。	避難場所の確保。現在の避難場所（土地所有者）からご理解いただき、協力関係を構築する。併せて、他にも避難に適した場所がないか避難場所の再確認に努める。	現在、関連施設含め、BCP（事業継続計画）の見直しを行っており、協力の構築を行っている。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。